

提出年月日 7. 7. 29

受理年月日 7. 7. 29

陳 情 第 23

八郷総合支所総務課の廃止を求める陳情

貴職には、スリムでスピーディーな石岡市、そして魅力的で活力溢れる石岡市をつくるためご尽力され誠にありがとうございます。

さて、本年、令和7年度は、旧石岡市と旧八郷町が合併して20年となる記念すべき年であります。

合併後の初代市長に横田市長が就任し、現在の谷島市長までに4名の市長が石岡市の舵取りをしてきました。これまでに、震災で機能しなくなった本庁舎を建替え、いばらきフラワーパークのリニューアルなど石岡市の魅力向上と市民サービス向上を目指し様々な施策を実施されました。

我が国は、高度経済成長期に元内閣総理大臣の田中角栄が「列島改造論」の名のもと、新幹線整備、高速道路網の全国整備などを行い、大都市圏と地方の発展の均衡化を図ろうとしてきましたが、都市機能の地方への移転は頓挫し大阪、東京都、横浜など大都市圏への若年者の人口流入に歯止めはかかりません。そのため、当市の人口も合併して1万人以上が減少している状況です、この人口減少は歯止めがきかないでしょう。

そのため、石岡市においても、東京都町田市、大分県大分市、大阪府豊中市など DX先進地を参考に早急に行政組織のスリム化を実施すべきです。

八郷総合支所総務課の業務分担は、八郷地区における様々な苦情対応、廃棄物不法投棄対応などを担当業務としており、本庁生活環境課、コミュニティ推進課、総務課の八郷地区業務を担当しております。これらの業務に係る予算計上は全て本庁の部署が行っていますので、八郷総合支所長、総務課長には、全く権限はないので、八郷地区市民からの要望、陳情があっても、八郷総合支所長は決断できません。

そのため、八郷総合支所総務課職員は、八郷地区市民、本庁担当部署職員との間に入って調整するという、いわゆる「中間管理職的なジレンマ」に陥ってしまっているのです。

これらのことを解消するため「八郷総合支所総務課」を廃止とし、本庁一括方式に切替えて、スピーディーな行政運営をするよう陳情いたします。

【委員長報告要旨】

「市民サービスのためには、八郷総合支所にも総務課はあったほうがいいのではないか」との意見が出されました。

【結果】

不採択